

# 今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】



KAWASAKI CITY

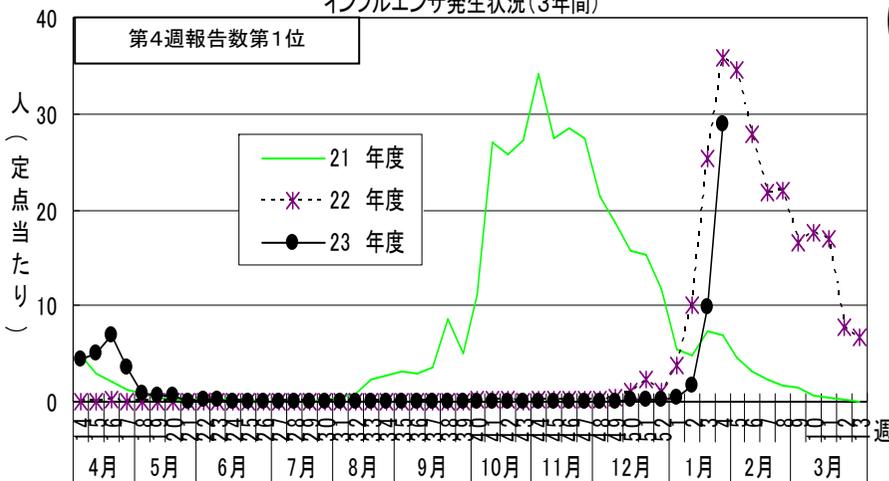
## 平成24年1月23日（月）～1月29日（日）〔平成24年第4週〕の感染症発生状況

第4週で定点報告数の多かった疾病は、1)インフルエンザ 2)感染性胃腸炎 3)A群溶血性レンサ球菌感染症でした。

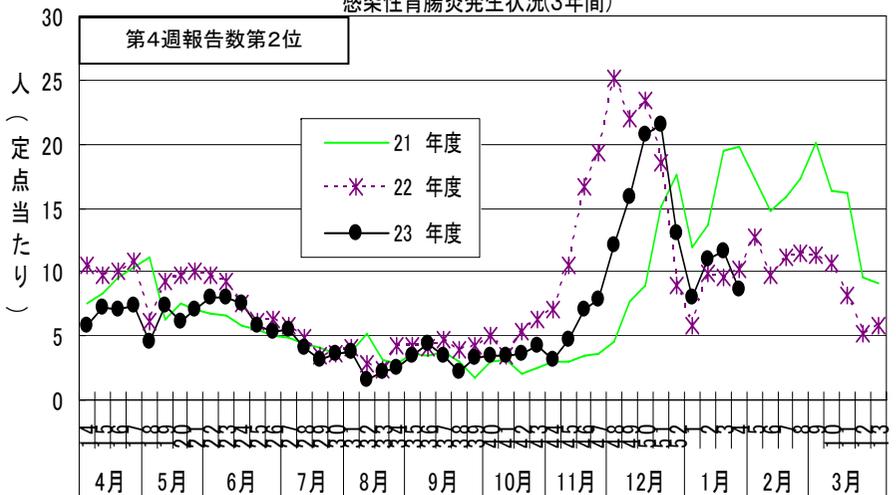
インフルエンザは定点当たり28.96人と前週（9.93）より患者報告数は急増し、流行発生注意報基準値（定点当たり10人）を大きく超え、流行発生警報基準値（定点当たり30人）に近いレベルとなっているため、今後の大きな流行に注意が必要です。区別でみると高津区で報告が多く、定点当たり43.75人と警報基準値を大きく超えています。

感染性胃腸炎は定点当たり8.70人と前週（11.67）より患者報告数は減少しており、例年よりも低いレベルで推移しています。

インフルエンザ発生状況(3年間)



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



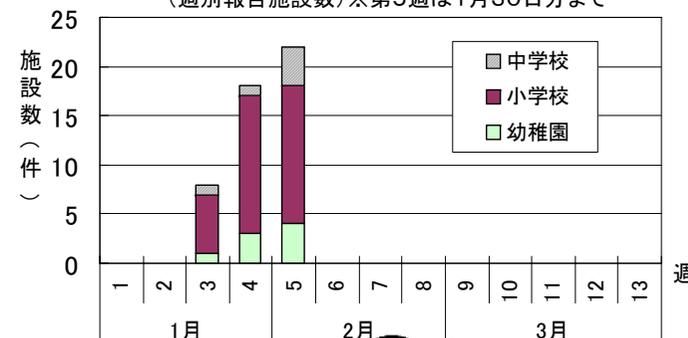
## 『インフルエンザ』流行発生注意報発令！！

川崎市内における第4週のインフルエンザ報告数が定点当たり28.96人となり、流行発生注意報基準値（定点当たり10人）を超えました。

また、前週から始まったインフルエンザを原因とした学級閉鎖等の報告についても増加傾向にあります（右図のとおり）。

今後の大きな流行に備え、手洗い・うがい及び咳エチケットなどの予防対策を徹底することが重要です。

川崎市内の学校等の臨時休業実施状況  
(週別報告施設数)※第5週は1月30日分まで



	インフルエンザの特徴
<b>流行シーズン</b>	12～3月頃に流行のピークがあることが多い。
<b>病気の経過は？</b>	典型的には突然の発熱で始まり、38℃を超える高熱となる。
<b>症状は？</b>	高熱、悪寒、頭痛、鼻水、関節痛、咳など
<b>発熱は？</b>	高熱（38～39℃以上）、通常の風邪より高い熱が出る。
<b>潜伏期間は？</b>	1～3日間



※インフルエンザの特徴や流行状況などの情報を収集し、今シーズンを乗り切りましょう！！